

3/31

## 大漁豊漁祈願!! 平安座島「サングワチャー」

旧暦の3月3日から3日間行われる平安座島の伝統行事「サングワチャー」が3月30日から4月1日まで催されました。「ナカノヒー(中日)」にあたる31日には、豊漁や海の安全を祈願する儀式「トウダヌイユ」が行われました。



儀式終了後は、島の中学生らがタマンのみこしを担ぎ、島の東側、沖合約700メートル先の岩の島(ナンザ)まで行進し、岩の頂上で海の神様に大漁豊漁を祈願する「ナンザモーイ(ナンザ拜み)」が行われました。

多くの観客が訪れ、島全体が賑わいました。

4/16

## もずくつかみ取りに長蛇の列



もずくを手笑顔の子ども達

「もずくの日」(4月の第3日曜日)に行われるイベントが、勝連平敷屋漁港で開催されました。

全国でも有数のもずくの産地である当市から、もずくの魅力を県内外へPRし、さらなる消費拡大を促すため、収穫の最盛期を迎えるこの時期に毎年開かれているイベント。



恒例のもずく加工品でデブカット



多くの人で賑わう会場

会場では、もずく商品の販売のほか、もずくのつかみ取りや早食い大会なども行われ、大人も子供もイベントを楽しんでいました。

もずくつかみ取りをした上間りき君(与那城小学校1年)は「ネバネバしていた。今日はもずくを食べたい」とうれしそうに話していました。

3/29

## 大学と連携して雇用創出と若者定着を目指す

市と琉球大学、名城大学が連携して、地域で活躍する人材の育成や、地域産業の活性化などを推進していくため、「協定締結式」が市役所で行われました。



協定書を手にする両大学の学長(両端)

島袋市長は、「学生と企業のマッチングを図ることでより多くの若者の雇用につながる」と期待を述べました。

4/11

## ハワイ沖縄プラザ 建設募金推進本部へ寄附

ハワイに建設される「ハワイ沖縄プラザ」の支援として、県内で募金活動を行っている同本部に対する寄附金贈呈式が市役所にて行われました。本市が戦後の厳しい時期に、ハワイ在住の同胞から豚など多くの支援物資を頂いたことへの感謝と、今後のうるま市とハワイ州の交流発展・拡大のための寄附を行いました。



寄附を受け取る同本部 副本部長 高山氏(左から二人目)

4/11

## 「地域に寄り添い」「地域に根差し」 高齢者の皆様を支えます

市内5カ所に「うるま市委託包括支援センター」を設置し、4月1日より運用がスタートしています。



交付を受けた事業所の管理者の皆様

11日に、同センターの事業者指定を受けた各法人に対して、指定決定通知書の交付式が行われました。

高齢者の生活を地域と協働しながら支えていくための拠点となることが期待されます。

3/24

## 不法投棄は絶対だめ!! バンジョウガニ クリーン大作戦

市内の原野や畑、公園などに、様々な場所様々物が捨てられています。

特に、不法投棄が多い勝連南風原の海岸付近(バンジョウガニ)で、不法投棄ごみの撤去作業が行われました。



南風原自治会の皆さんを始め、呼びかけに賛同した市民らとともに撤去作業を行い、テレビやタイヤなど約10トンのゴミを回収しました。